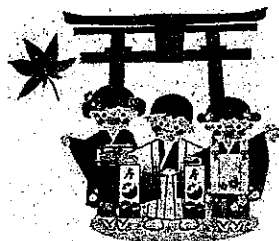
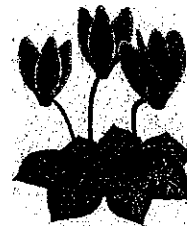


小島地区ふれあいセンターだより



令和7年11月 第425号 運営委員会発行

愛宕3丁目10-2 電話826-7703



11月の行事予定

※毎週月曜日は休所日です。

開催日	行事名
1日(土) ～2日(日)	小島地区ふれあいセンターまつり
4日(火)	小島地区ふれあいセンター運営委員会 午前10時～11時
5日(水)	すこやか運動教室(生涯元気事業) 午前10時～12時
7日(金)	子育て教室 午前10時～11時30分
11日(火)	小島中学校区青少年育成協議会
14日(金)	小島愛宕地区老人連合会定例会議 午前10時～11時
19日(水)	すこやか運動教室(生涯元気事業) 午前10時～12時
22日(土)	小島地区民生委員児童委員協議会定例会 午前10時30分～12時
	秋の歴史探訪 午後1時30分～3時
25日(火)	小島地区連合自治会連絡会議

【お知らせ】

「秋の歴史探訪」(主催講座)開催の御案内 小島川めぐり

日時 11月22日(土) 午後1時30分に集合～3時頃に解散
(雨天の場合は、小島地区ふれあいセンターで歴史講話)

集合場所 崇福寺電停

解散場所 出島表門橋バス停

ガイド 山口広助さん

受講料 無料(雨天の場合は、小島地区ふれあいセンターで歴史講話)

定員 30名程度(先着順)

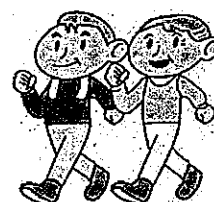
申込先 小島地区ふれあいセンター(電話826-7703)

申込方法 直接来所、又は、電話によるお申込み

(午前10時～午後4時30分、月曜日を除く)

申込日 10月25日(土)～11月20日(木)

皆様のご参加をお待ちしています!!



諏訪神社近隣①

○日本銀行長崎支店横からスタートします。

この場所には明治29年(1896)12月に長崎商品陳列所が完成しています。2階建ての豪華なレンガ造りの洋館で、明治30年代の長崎の殖産興業を象徴していました。

元々この場所は、明治10年(1877)3月には諏訪の杜などで開かれた長崎博覧会の主会場となった後、明治12年にフランス人教師から製法を教わった松田雅典が、日本人初となる製缶試験所を開設した場所でした。

商品陳列所は明治30年2月に開催された、第9回九州沖縄8県連合共進会(商品見本市)の主会場として建設されました。その後、昭和16年(1941)から長崎市立博物館となつています。日本銀行の長崎営業所は昭和20年4月に梅香崎の横浜正金銀行長崎支店内に開設され、原爆後の昭和24年3月に長崎支店を開業し、長崎市立博物館を増改築して移転しています。

○施福多君記念碑(シーボルト記念碑)

シーボルト(1796-1866)はドイツ南部の出身の医者で、オランダ海軍軍医となり日本へ派遣されました。文政6年(1823)来日、出島オランダ商館の館医となりますが、出島以外での教育や診療が許されて文政7年(1824)鳴滝塾を開塾し、多くの門人を輩出しました。

文政11年(1828)国禁品の持ち出しを咎められ、多くの門弟が処罰されました。翌年、国外追放となりました。

○ツェンベリイ記念碑

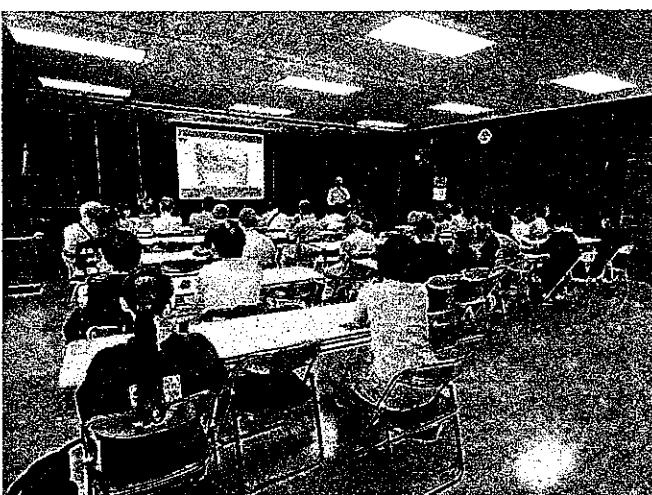
ツェンベリイ(1743-1828)はスウェーデン出身の植物学者で、安永4年(1775)オランダ商館医師として来崎、約1年間の日本滞在であったものの、日本での植物研究は、その後のシーボルトの日本研究の基礎となりました。

「長崎くんち 今年の見どころ」講座について

九月二十日(土)に、小島地区ふれあいセンターの主催講座として、講師の土肥原弘久先生(元長崎市長崎学研究所長・KTNテレビ長崎 長崎くんち中継解説者)による「長崎くんち 今年の見どころ」を開催しました。

三十四名の受講者の皆さんは、土肥原先生から、諏訪神社の神事や神輿守・お下り・お上り、踊町などについて、映像を交えながら解説していただきました。

又、今年の長崎くんちの出し物の紹介や、見どころについても分かりやすく解説していただき、有意義なお話に耳を傾けておられました。



「小倉百人一首」を読み解く 竹方其

十三番歌(陽成院)

筑波嶺の峰より落つる男女川恋ぞつもりて淵となりぬる

〔語訳〕

筑波山の峰から落ちるみな川の川が積もり積もって浮いて淵となるように、私の恋心も、しだいに積もり深いものとなってしまった。

〔留意点〕

・筑波嶺：常陸国(茨城県)の筑波山のこと。山頂が男体山と女体山の二つに分かれ、そんな姿が、どこか男女の同衾している姿に似ているため、男女交合を象徴するめでたい山とされた。万葉の昔からよく歌に詠まれている。

・この歌は「後撰和歌集」の詞書に「釣殿の皇女」と書かれている。釣殿の皇女とは光孝天皇の娘綏子(すいし)内親王である。この綏子内親王に贈った歌である。のちに恋が成就して陽成院の王后となる。

・この歌はあまりにもストレートな愛の表現である。天皇を退位されて院となつているが高貴な身分でしかも若くて独身です。これだけの身分の貴人なら、欲しいと思つた女性なら、権力にものをいわせて自分のものにできるのであるが、この歌から読みとれるのは、たとえ高い身分であっても相手の女性を対等な人間として、相手が承諾してくれて交際できるということ。男女は対等な存在であるという意味が込められている。贈歌(ラ恋文)が実り結婚まで至るといふ幸なことでした。



「小倉百人一首」を読み解く 竹方其

十四番歌(河原左大臣)

陸奥のしのぶもぢずり誰ゆえに乱れそめにしわれならなくに

〔語訳〕

陸奥で織られる「しのぶもぢずり」の摺り衣の模様のように、乱れる私の心。いったい誰のためにこのように思い乱れているのでしょうか。

〔留意点〕

・先の陽成院の歌がおめでたい恋の歌なら、この歌は叶わぬ恋、忍ぶ恋の歌である。

・もぢずり：現在の福島県信天地方で作られた。乱れ模様の摺衣(すりころも)のこと。摺り衣は忍草(しのぶぐさ)の汁を、模様のある石の上にかぶせた布に擦りつけて染める方法で「しのぶすり」という。

・この歌は「忍ぶ恋」をテーマにした代表的な歌であつたらしく、在原業平の作と言われる物語「伊勢物語」の最初の段にも引用されている。

・この歌は河原左大臣にある日恋人から届いた手紙の返事として、この和歌をつくつたと言われていますが、恋に悩む心の内が見えるようです。高貴な人でも、思いをとげられないこともあつた。昔から女性の「気持ち」が尊重されたということです。



「ふれあいバザー」開催に伴うバザー献品の 出品お願いについて

「小島地区ふれあいセンター」では、ふれあいセンターの円滑な運営を図るため、春に「ふれあいバザー」を開催しています。

本年度は、次のとおり、「ふれあいバザー」を開催することといたしました。

開催日時 令和8年3月1日(日) 午前10時から11時30分まで

開催会場 小島地区ふれあいセンター 1階 図書室・児童図書館

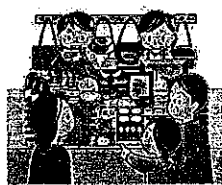
つきましては、上記の主旨をご理解いただき、バザー献品の出品について、ご協力をお願いいたします。

なお、出品のご協力をお願いいたしますバザー献品の内容は、次のとおりです。

衣類・調度品・寝具類・和洋装品・食品類・台所用品（陶器類、漆器類など）

日用雑貨・小物類

バザー献品につきましては、誠に恐れ入りますが「小島地区ふれあいセンター」まで、ご持参下さいますようお願いいたします。



〈新着図書のご案内〉

	書 籍 名	著 者 名	出 版 社
一 般 図 書	ほら吹き茂平	宇江佐 真理	祥伝社
	きずな	細谷 正充	角川春樹事務所
	ずんだと神様	中島 久枝	角川春樹事務所
	ねぎ坊の天ぷら	中島 久枝	角川春樹事務所
	しあわせ大根	中島 久枝	角川春樹事務所
	杏の甘煮	中島 久枝	角川春樹事務所
	浮世の豆腐	中島 久枝	角川春樹事務所
児 童 図 書	かはたれ	朽木 祥	福音館書店
	みんなが知りたい！文字のひみつ	「文字のひみつ」編集室	メイツユニバーサルコンテンツ
	くまのおやこのきょうはさかなつり	エイミー・ヘスト	光村教育図書